

特集号

うぶね[鶺鴒舟] 2016年11月発行

岐阜大学医学部附属病院広報誌

Vol.30

Gifu University Hospital

うぶね



企画

事務部紹介/うぶねdiary

特集

がん・生殖医療相談  
最高の環境と最新の装置

クローズアップスタッフ

病院長特別補佐  
医療ソーシャルワーカー

トピックス

子ども達にディズニーの夢を

栄養管理室から

チーム医療

30 Anniversary

創刊30号記念特集号



Many thanks!



医学部附属病院事務部  
Hospital Administration Office

# 縁の下の ちからもち



毎日笑顔で  
活気づいています!

事務部長/山口 昇



総務課 調達係

## 契約を通して病院を支える

病院で行う契約とは、鉛筆などの文具や、MRIやCTといった大型医療機器、院内で処方する医薬品、手術や治療で使用する医療材料を購入することを言い、当院では、年間約100億円の契約を行っています。医療機器や医療材料は、新しい技術を搭載した機器や治療効果の向上が期待できる物が次から次に発売されます。調達係では、医師をはじめとした現場職員の意見を聞きながら、必要な機器や医療材料を必要なタイミングで購入し、高度医療を提供する大学病院の診療環境の維持・向上に貢献しています。



経営企画課 医療情報係

## 24時間安定稼働を目指して

受診される皆さんにも関わりが深い「電子カルテシステム」の保守・管理運用を行っているのが医療情報係です。「カルテ」は、ご存じのように診察時の症状や治療の内容が記録される大事なものです。多くの方が高度で複雑な最先端の医療をうける当院では、この記録を電子的に管理し、スムーズな診療を実現するほか、医療の進歩に必要なデータ分析にも活かしています。一方、このシステムに障害が起これると診療全体がストップしかねず、日頃の保守管理が非常に重要であるため、24時間臨戦態勢で頑張っています。



医事課 診療情報管理係

## 質の高い診療録

医師の記載する診療録は、質の高い安全・安心な高度医療を提供するために、診療内容等を適切かつ確実に記載する必要があります。また、チーム医療は患者さんに関わる各種の情報を多職種で共有し、連携を図ることが重要です。診療情報管理係では、診療録の記載が適正であるかの検証と評価を行うため、診療録の質的点検を年4回実施して、医療安全やチーム医療に貢献できるよう努めています。今後も、高度で効率的な医療の実現に向けて、医師・看護師等と充実したコミュニケーションを図り、質の高い診療録記載の徹底を目指します。



医療支援課 診療サービス係

## 患者さんの声を聴く

診療サービス係には、正面玄関に設置しているご意見箱や、定期的実施しているアンケートを通じて、患者さんをはじめ来院される全ての方の集まれます。いただいたご意見は、院内のメディエーター（問題解決の仲介をする役割）とも協力し、多職種で構成された会議で対応を検討します。そこで検討した結果を、院内掲示及びホームページ等で公表するとともに病院長まで届け、質の高い医療サービスの提供に役立てています。また、元警察官である保安職員とともに患者さんと職員の安全を守ることも私たちの重要な役割です。

### 総務課

総務課は、人・物・設備等の管理を通じて、院内の労働環境を整える役割をしています。大学病院としてふさわしい高度医療を提供すべく、全スタッフが高いモチベーションのもと働くことができる環境の整備に取り組んでいます。

総務課長/長谷川 浩一



- 総務係
- 人事労務係
- 管理係
- 研究推進係
- 調達係

### 経営企画課

経営企画課では、病院経営に関するデータの管理や分析、経営戦略の企画立案など、運営基盤を下支えする役割のほか、地域の医師が熟練していくための研修を支援し、地域全体の医療の質を高める役割を担っています。

経営企画課長/阿部 幸治



- 予算企画係
- 経営分析係
- 臨床研修支援係
- 医療情報係

### 医事課

医事課では、外来受診時の受付、入院から退院までの手続き及び次回の予約など様々な案内を行っています。また、未収金の管理、施設基準の届出など病院収益の重要な役割を担っています。

医事課長/太田 恵美子



- 医事係
- 診療報酬係
- 診療情報管理係
- 収入係

### 医療支援課

医療支援課は、常に患者さんに向き合い、当院を安全に気持ちよくご利用いただくことを目的としている部門です。また、窓口となって、患者さんを地域や他の医療機関とつなぐ役割を果たしています。

医療支援課長/福井 隆



- 医療支援係
- 医療連携係
- 診療サービス係
- 医療安全係



2016年7月15日



### 第10回 多数傷病者受入 (トリアージ) 訓練

院内アトリウム全体を使用し、災害時対応能力の強化を目的としたトリアージ訓練を実施しました。訓練には、病院職員だけでなく、医学科の学生が医師や患者役として参加しました。いつ発生するか分からない災害や事故に備え、今後も訓練を重ねていきます。

2016年7月23日



### 岐阜県ドクターヘリ出動 2000回

岐阜県のドクターヘリは、平成23年から当院を基地病院として運航しています。岐阜県は、スキー場やゴルフ場といったレジャー施設も含め、山岳地帯面積が大きく、全国屈指のヘリ要請面積・需要があります。今後も、救える命を救うため、へき地での救命活動や、現場での早期治療着手を目指します。

2016年7月30日



### 全国選抜長良川中日花火大会生中継

患者さんや地域の方に夏の風物詩を楽しんでいただこうと、長良川中日花火大会を院内の巨大ディスプレイで中継しました。入院患者さんとそのご家族、近隣にお住まいの方およそ250人が来場し、夏の火輪を楽しみました。

夏の風物詩

2016年7月23日



### 第8回 岐阜大学医学部附属病院 高校生外科手術体験セミナー

岐阜県下の高校生を対象に開催したこのセミナーは、外科系診療科への興味の醸成を目的として平成22年から開催し今年で8回目(平成24年は年2回開催)となります。参加者の約3分の1が岐阜大学に入学しており、今年も35名が参加し、センターのドライラボ部門での研修に加え、実際の手術室でも挿管や超音波メス切開手技を体験し大好評でした。セミナー協力者には、以前に参加した医学部生もおり、今後の外科医増加に寄与できれば幸いです。

2016年8月18日~19日



### 機能評価訪問審査

組織的な医療の提供が適切に実施されているかを評価する外部委員による「機能評価」が、8月18~19日に実施されました。1年半の準備期間に医療の安全と質の向上のために取り組み、「最高の病院を目指す」を合言葉に、職員が一丸となりオールチーム体制で受審しました。

2016年8月22日~23日



### 第7回 キッズサマースクール

職員の子供たち約50人を対象として、病院内の見学や医療機器の操作体験など2日間の学童保育を実施しました。本企画は、職員の就労支援に加え、保護者の仕事について学ぶことを目的としており、参加した子供は、「機械の操作が難しかった。お父さんの仕事は大変そう。」と話してくれました。

2016年9月16日



### 第2回「話す会」

患者さんからの質問に当院医師が直接お答えする企画「話す会」を開催しました。第2回は飯田副院長が「麻酔科医の仕事」をテーマに、術前の準備・手術中の麻酔と痛みの緩和について説明を行いました。その後の質疑応答では質問に分かり易く答えることで患者さんの不安を和らげることができました。

2016年10月8日~9日



### リレー・フォー・ライフ・ジャパン2016 岐阜 垣根を越え集い語らう ~めぐもりをあなたへ~

がん患者さんとそのご家族、支援者の方々が、地域社会とともにがん征圧を目指して絆を育み、勇気と希望を分かち合うチャリティイベント「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2016岐阜」を10月8日(土)~9日(日)の2日間で開催しました。





# がんセンター がん・生殖医療相談(外来)について



がん診療の飛躍的進歩によってがんを克服した患者さんの治療後の生活の質(QOL=quality of life)にも目が向けられるようになってきています。若い患者さんに対するがん治療は、その内容によっては生殖臓器の機能不全や喪失により将来子供を持つ事が困難になる事(妊孕性の廃絶)でがん治療後に長期にわたるQOLの低下に悩むことがあります。

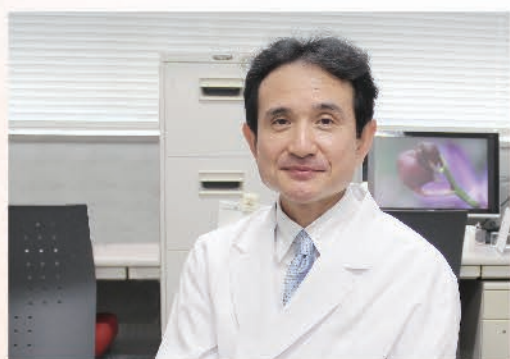
しかし最近の生殖医療の進歩やデータの蓄積によって一定の制限付きながら、がん治療後の妊孕性を温存するための治療法も数多く試みられるようになってきています。婦人科がんに対する妊孕性温存手術、抗がん剤治療や放射線治療の実施前の精子や卵子、受精卵の凍結保存などに加え、さらに卵巣を組織ごと凍結保存して、がん治療の終了後に再度体内に移植する技術も確立されつつあります。



▲精子・卵子・受精卵の凍結タンク



▲授精卵の培養



### PROFILE

氏名 / 古井 辰郎  
所属 / 岐阜大学大学院医学系研究科  
腫瘍制御学講座 産科婦人科学分野  
周産期・生殖医療センター

1990年 / 岐阜大学医学部卒業  
岐阜大学医学部附属病院産科婦人科研修医  
県立岐阜病院勤務の後、大学院を経て  
1995年 / 米国テキサス大学M.D.アンダーソンがんセンター  
1999年 / 岐阜大学医学部産科婦人科  
2013年 / 現職

専門医等 / 日本産科婦人科学会専門医  
日本生殖医学会認定生殖医療専門医  
日本体育協会公認スポーツドクター

図1.岐阜モデルおよび岐阜大学病院がんセンター「がん・生殖医療相談」の概略図



▲採卵室

「がん・生殖医療相談」は、このような治療を受ける若いがん患者さんに、治療前の情報提供や実際に可能な対処法と一緒に検討するための外来です。もちろん全ての患者さんが治療前に「妊孕性温存」が可能というわけではありませんが、治療前に正確な情報と適切な対処を検討することが、その後の治療中、治療後のQOLを改善すると考えられています。2013年2月から開始したこの取り組みには、岐阜大学病院以外で治療を受ける患者さんにも対応しており、国内初の「地域がん・生殖医療ネットワーク」の岐阜モデルとして全国的に注目をされ、県外からも多数の相談者が受診されています。

～希望を持ってがん治療に取り組むために(日本がん・生殖医療学会HPより)～



▲顕微授精 授精卵の観察など



▲カンファレンス



扉を開けた瞬間に感じる安心感

# 最高の環境と最新の装置

## 圧倒的な高画質・高速撮影

2016年4月に最新MRI装置 Philips Ingenia 3.0T Cxを導入しました。

この装置は、数々の革新的な技術やアプリケーションが詰め込まれた最先端・最上位の機種です。各種臓器や血管など全身を検査することが可能で、非常に多くの有益な情報を得ることができます。また、この装置には検査環境を向上する画期的なシステム (Ambient In Bore Experience) が搭載されています。



50インチの大画面  
高精細モニター!



お好みの映像を選択できます!



空を模した装飾で  
心がやすらぐ検査室!

### 検査環境向上システム (Ambient In Bore Experience) とは

MRI検査は、一般的に“閉所”“騒音”の中で長い時間を要するため、閉所が苦手な患者さんにとっては大変苦痛です。そこで、閉塞感と騒音を軽減するために開発されたのが“Ambient”システムです。このシステムは、装置に埋め込まれた大型モニターの映像を、鏡を介して検査中に鑑賞することができるというものです。さらに、遮音性の高いヘッドホンからは映像に合った音楽が流れ、天井に設置された多数のLEDが映像に調和して検査室内を彩ることで、患者さんの苦痛の軽減を図ります。



放射線部MRI室/主任 梶田 公博

MRIの待合室は  
とても綺麗で開放的です!  
ここでリラックスして  
検査をお待ちください。

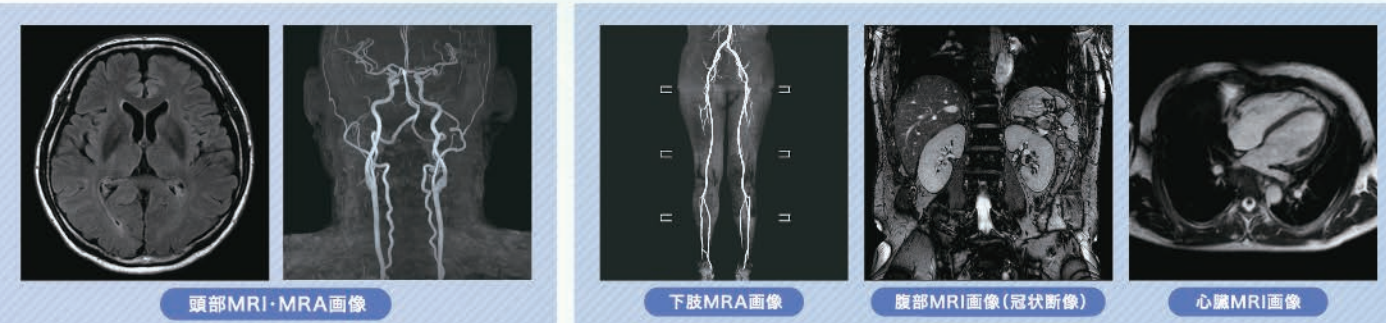
### 高精細・高画質なMRI画像からの 的確な診断を...

当院で行われる画像検査は、MRIをはじめとし、レントゲン写真、CT、PET-CT、核医学検査、マンモグラフィなどと多岐に渡ります。

中には診断が非常に難しい場合もありますが、当院ではいずれの画像も専門的な経験を積んだ放射線科診断専門医が画像をチェックし、病気の有無や病気の種類などについて診断を下し、読影レポートの形で主治医に報告することで的確な診療・治療が行われるよう常にサポートを行っています。

現在のMRI機器の発達はめざましく、体内の構造を非侵襲的に、非常に綺麗に画像化することができます。

また、かつては造影剤を使用しなければ確認できなかった心臓や血管、胆管などの臓器も、現在では造影剤を使用しなくても明瞭に描出することができます。



頭部MRI・MRA画像

下肢MRA画像

腹部MRI画像(冠状断像)

心臓MRI画像

MRIは撮像法を工夫することで、他の検査では得られない情報を得ることができます。適切な撮像が行えるよう、放射線科医と診療放射線技師が相談しながら撮像を行い、診療に貢献しています。

放射線科/准教授 五島 聡  
臨床講師 川田 紘資



放射線科のみなさん

放射線科には、県内最多である7名の診断専門医が常勤しています。また夜間にも放射線科医が常駐することで、緊急に撮像された画像で主治医が診断に難渋する場合にも常にサポートできる体制をとっており、診療の質の確保に貢献しています。



放射線部のみなさん

放射線部には41名の診療放射線技師が在籍しており、夜間の救急対応を含めその多くがMRI検査に携わっています。また日中は、毎日磁気共鳴(MR)専門技術者が勤務し、より良い検査画像の提供に努めています。



クローズアップスタッフ vol.7

病院長特別補佐(業務改革担当) **にし やま ひとし** **西山 均**

**YES WE CAN!** 為せば成る... 為さぬは人の...



当院を「日本最高の医療機関にする」とりわけ「最高の患者サービスを提供できる病院に改革していきたい」との小倉病院長の夢と熱き志をお聞かせいただき、手伝ってほしいかとお誘いに対し、全くの素人ではあるがこれまでの小職のキャリアと「お客様満足度を最高にするための取組み」の経験を少しでも活かせればと思い、昨年10月から当院に参画させていただくことになりました。

当院スタッフのみなさん一人一人の意欲と実力はすばらしいものがあります。しかし大学病院故に患者数も多く大変混雑し待ち時間も長いのが当たり前にはなっていませんか。よくみると患者さん対応の仕組みや予約の取り方などのいろいろな悪さが混雑に拍車をかけ、肝心な患者さんの立場に立った情報発信や気配りなどが欠けてはいませんか。

なぜ待ち時間が長くなるのかとスタッフ一人一人が考え、仕組みややり方をチームとして変革していく。「患者さんにとって最高のサービスを提供する」とはどういうことなのかを共に考え、また火付け役になればと思っています。

県内の高度急性期医療の中核病院として、また患者さん側からみても最高の医療機関と言われるよう頑張ろうではありませんか。

**PROFILE**

2015年、6月にサラリーマン生活を終了。現在66才団塊世代の最後。今から44年前、1972年4月、トヨタ自動車工業株式会社(現在のトヨタ自動車株式会社)に入社。生産管理部、人事部、国内営業部門を経験し、トヨタ自動車直営の販売会社、大阪トヨタ自動車(株)で経営トップを勤める。



**STEP UP!** 職場を強くするために

**部下を育てる**

- 朝の挨拶、顔色、声の大きさ(本人の様子をよくみる)
- 奥さん、子供など家庭のことも知っておく
- コミュニケーション、風通しの良い職場
- 困ったらなんでも話せる職場
- 下を守り、上に対してしっかりと発言する
- 目標をたて、努力をさせ、じっくり見守り、部下を育てる。
- ミドルマネージャーは辛いもの、上と下との狭間  
"忙しい → 自分で忙しくしていないか!"
- 仕事の棚卸し → 報告書類、データのまとめいっばいある  
"本当にこの報告が必要なのか、本部で何に使うのか"  
"必要最小限にするには、どうすればよいか"  
"一度やめてみること"

**褒める姿勢も貪欲に「6S」**

- ・すこい
- ・ステキ
- ・さすが
- ・最高
- ・素晴らしい
- ・サンキュー

褒め合うことで、職場の雰囲気良くなり、職場に来たくなる、そしてさらに良い仕事ができる、そんな循環が起きる。

**「昨日よりは今日、今日よりは明日」**

もっと仕事や職場がよくなる為に頑張らしましょう!  
また、職場で困っていること他部署を巻き込んで改善していく必要があることなど相談したいことがあればいつでも声をかけて下さい。

病院長特別補佐(経営改善担当) **やま だ ひで はる** **山田 英脩**

**し せい そく だつ** **至誠 惻怛** ※至誠...常に真心。 惻怛...他人を思いやる心。



朝、昼、夕の一日3回、私のスマートフォンのリマインダーが働いて、この言葉が浮かび上がります。常に真心(至誠)と他人を思いやる心(惻怛)をもって行動できるように、黙読して自分を戒めています。

岐阜大学監事職の任期満了に伴い、今回のお誘いを頂きました。病院監事としての職務も併せ持った立場ということで、身が引き締まる思いでお引き受けさせて頂きました。北島病院長先生時代に岐阜大学が「超一流」と呼ばれる分野の一つでも増やしましょうと云って活動した記憶がありますが、12年余が経過し、いよいよ一つの完結の始まりに差し掛かったのではないかと考えております。そのようなタイミングで経営に関わらせて頂いたことに感謝しております。目下のテーマは、医薬品消費における患者・病院経営のベストミックスの探求、及び病院を現在のプロフィットセンターからカンパニー体制に移行することです。これらテーマは巨大な論点で道半ばではありますが、小倉病院長をお支えすることのやりがいで目的への熱意を絶やすことなく、今後も取り組んでいきたいと思えます。

**PROFILE**

2001年、名古屋国税局を36歳で退官後、名古屋にある大手会計事務所勤務。その後、岐阜にある中堅会計事務所勤務した後、2016年11月、岐阜市長良にて公認会計士・税理士 山田会計事務所開設。岐阜大学が、2004年4月に国立大学法人となった直後の8月より、当時の北島病院長先生、続く森脇病院長先生時代に病院長補佐として経営財務を担当。その後、2012年4月から4年間岐阜大学監事として大学全体の監査に当たらせて頂きました。この他、岐阜県総合医療センター、岐阜日赤病院等において財務経営アドバイザーや複数の医療機関での理事・監事をさせて頂いており、一貫して医療機関経営のサポート役として活動しております。



**STEP UP!** 病院における「分業による協業」

**院内における分業による協業**

分業とは、専門化の推進であり、協業とは部署的・機能的に専門化したものの調整であるとする。

病院における分業は、技術革新の進展や時代の変化に伴って自然と専門化が進んできたが、組織が垂直的・水平的に専門的細分化が進むほど、協業が求められる。分業は簡単であるが、細分化され、時には肥大化した組織を経済的・合理的・効果的に総合調整することのできるマネジメント体制の整備、具体的には人的資源の確保は今後の課題であろう。

**院外における分業による協業**

分業とは、当該病院の事業ドメインの選択であり、協業とは域内の各病院機能の社会的調和であるとする。

各病院は、これからの50年は誰も経験したことのない医療環境を経験することになる。医療保険制度も将来の医療需要等を見越して、各病院に対し医療機能の再考を求める姿勢に転じており、各病院はそれぞれの事業立地を決めていく必要がある。そして、病院機能の社会的調和が検討される時に、事業が安定して継続していけるような経営体制であることが望まれる。



熱い心を持ち  
冷静に判断する

患者さんの  
権利・利益を  
最大限に考える



山本 恭孝  
やまもと やすたか

中野 貴仁  
なかの たかひと

3月から当院の医療ソーシャルワーカー(以下、MSW)として働く2人は、毎日多くの患者さんと向き合い、切磋琢磨しながら、理想のMSWを目指して奮闘しています。今回のクローズアップスタッフでは、患者さんの話を聴くことを得意とする二人に、インタビューしました。

スタッフインタビュー!

MSWになろうと思ったきっかけは?

**中野** 幼い頃は体が弱く、病院に通ってました。そのとき先生や看護師さんからかけてもらった言葉でとても安心することができ、「大人になったら相談業務で人の役に立ちたい」と思い始めたことがきっかけです。

**山本** 祖母の介護をしている母親の姿を見て、福祉の分野に興味を持ちました。勉強をしていくうちに、自分は話を聴くことが得意だと思うようになり、MSWを目指すようになりました。



仕事をする上で心がけていることは?

**山本** 患者さんの話を聴くときは、沈黙も一つの重要な意思表示ととらえ、無理に話していただくことせず、一緒に考えるようにしています。一方的な説明にならないよう、理解していただけているか確認しながら、患者さんと同じ方向を向いているかどうか気を付けています。

**中野** 自分にとって厳しいと感じる選択を根気よく進むようになっています。また、毎日1つ自分を褒めるようになっています。自分の頑張りを認めることで自信が生まれ、周りの人を思いやることができます。心の中に、自分に対する厳しさと、周囲に対する思いやりがバランス良く共存できるようにと考えています。

理想のMSWになるために必要だと思うことは?



**中野** 謙虚に学び続けること。命と向き合う現場で相談業務を行う意味をよく考え、患者さんの権利や利益を最大限に考え、安心を感じていただける存在を目指していきたいです。

**山本** 熱い心を持ち、冷静な判断ができること。強い意志を持って取り組み、焦らず丁寧な仕事ができる人を目指しています。



仕事のやりがいは?

**中野** 相談業務には決まった正解がありません。同じ相談でも、患者さんによって問題となる点、考えることが異なります。表面的なところだけでなく、深いところで必要な支援を行うところが難しいですがやりがいを感じます。

おふたりの強みは?

**中野** 高齢福祉の分野で、相談員や居宅のケアマネージャーの経験があり、在宅介護の分野は私の強みだと思っています。

**山本** 精神保険福祉士の資格を持っています。当院には精神科があるので、専門性が生かせると思います。

医療ソーシャルワーカー

Medical Social Worker (MSW)とは...

社会福祉の専門職として、患者さんやそのご家族がその人らしく生活していける方法を一緒に考え、サポートします。状況に応じ、地域の医療福祉関連機関等と患者さんをつなぐ役割をしています。



医療費・助成制度等疑問や不安がある方は、私たちソーシャルワーカーにお気軽にご相談下さい。

Private time

温泉が好き。毎週やっているバレーボールは学生時代から続けている。



上司や同僚に支えられ、また患者さんから教わる事がたくさんあります。日々の学びを活かし精一杯関わらせていただきます。

Private time

趣味はバスケットボール。大正、昭和の歌謡曲が好きで、十八番は春日八郎。





# 子ども達にディズニーの夢を〜



10月1日(土)、東京ディズニーリゾート・アンバサダーの今枝さんとミッキー・マウス&ミニーマウスが、小児科病棟の子ども達に会いに来てくれました。



「ディズニーに行きたい…」は、七夕飾りの短冊にもよく書かれる子ども達の願いごとです。「夢が叶って嬉しい」とご家族から言っていただき、私達看護師も胸が熱くなる思いでした。



小児科病棟の会場は60名程の親子が参加し、身振り手振りたっぷり会話してくれるミッキー&ミニーに、皆魅了されていました。子ども達一人ひとりに挨拶し、ハグや鼻キスをしたり、一緒に写真を撮ったり、貴重な思い出を作ることができました。会場に来られなかった子の病室をまわった際も、訪問を待ちわびた子らの歓声に包まれていました。



## 〜栄養管理室から〜 食べる楽しみ



第3回 チーム医療



多職種が連携して診療にあたる「チーム医療」。チーム医療を推進することで、各分野の専門性がより発揮され、疾病の早期発見や重症化の予防、チーム内での医療の標準化など、安全性の向上につながります。当院の管理栄養士は3つのチームで活躍しています。 主任管理栄養士/西村佳代子



### 1 栄養サポートチーム (NST: Nutrition Support Team)

病棟担当栄養士が定期的に入院患者さんの栄養評価を行い、主治医や看護師と意見交換し栄養プランを提案しています。中でも特に栄養管理に難渋している患者さんに対しては、早期から栄養サポートチームによる適切な介入を行い入院期間の短縮につなげます。

チームでの管理栄養士の役割は、必要栄養量を算出して実際の摂取栄養量と比較し、不足している栄養素については、嗜好を考慮しながら調理方法や使用食品の調整を行ったり、栄養補助食品の提案をすることです。栄養剤が投与されている患者さんには、病態に適した栄養剤の選択をアドバイスします。

アディポメーター  
(皮下脂肪厚計)

※イラスト提供  
アポットジャパン株式会社



経鼻経管栄養

### 2 褥瘡対策チーム (PUT: Pressure Ulcer Care Team)

褥瘡とは、長時間の圧迫によってできる皮膚の潰瘍(いわゆる床ずれ)です。褥瘡治療においては「圧迫・ズレの解除」と「局所治療」が重要であり、それと同時に全身状態の改善のため栄養管理も不可欠です。

管理栄養士は、エネルギー量だけではなく、褥瘡治療に必要な鉄や亜鉛、ビタミンなどの栄養素が不足していないかを確認し調整します。また、下痢が原因で褥瘡の治癒を遅らせている場合には、栄養剤の組成を見直したり水溶性の食物繊維を加えて腸内環境を整え、下痢の軽減をはかります。



### 3 緩和医療チーム

緩和ケアは、がんが診断された初期段階から、がん患者さんやご家族の抱える様々な苦痛を和らげるために必要であり、緩和医療チームのメンバーが各々の専門性を生かした支援を行っています。

がん患者さんの栄養管理は、がん治療を行うために栄養状態の改善を目的とした積極的な栄養療法を行う時期と、食の楽しみや心地よさを目的とした命を支える時期とがあります。管理栄養士は、患者さんの心に寄り添い意向をうかがいながら、症状や時期にあわせた栄養ケアを行います。

#### 緩和医療チームのメンバー

事前に病棟ラウンドで情報収集し、問題点が明確になったうえでカンファレンスを行うため、意見交換がスムーズで多職種連携がしやすいのが特徴です。また、結束力が高くメンバー間の仲が良いのが自慢です。







### 初期研修医2次募集!



自由度の高いプログラムと経験豊富な指導医がいます。真摯かつ積極的に学ぶ姿勢を持った人を求む。

詳細/岐阜大学病院医師育成推進センターホームページ  
HP: <https://hosp.gifu-u.ac.jp/cct/index.html>



### ボランティア募集!

あなたも参加してみませんか?当院で活躍するボランティアさんは総勢32名! 興味のある方は、本件担当までお気軽にお声がけ下さい。

**内容** ● 受付、受診科等への案内及び誘導 ● 患者搬送の介助  
● 車椅子、歩行器等の清掃及び点検

**時間** 平日8:30~17:00までの内、約3時間程度(時間応談)

**場所** 病院玄関、外来フロア関係

本件担当・問い合わせ

ホームページ <https://hosp.gifu-u.ac.jp/volunteer/index.html>  
医療支援課 診療サービス係 TEL: 058-230-6106

### 看護師・助産師募集!

楽しく、ゆとりを持って働けるよう、柔軟な勤務体制や他職種との協働など就業環境の整備に取り組んでいます。

**勤務体制** 変則2交代制(16時間夜勤)、3交代制、2交代制

**応募書類** ● 成績証明書(新卒者のみ)  
● 履歴書(自筆で記入、写真添付)  
● 看護師または助産師の免許証コピー

**選考方法** 書類審査、個人面接

詳細・お問い合わせ

ホームページ <https://hosp.gifu-u.ac.jp/nurse/bosyu/index.html>  
看護部事務室 TEL: 058-230-7287

### 看護補助者募集!

**業務内容** ①患者のシーツ交換 ②食事介助・清拭・足浴  
③ストレッチャーによる搬送 他

**給与** 時給970円 **勤務時間** 週30時間勤務  
(1日6時間、週5日勤務)

詳細・お問い合わせ

ホームページ [https://hosp.gifu-u.ac.jp/recruit/nr\\_aid.html](https://hosp.gifu-u.ac.jp/recruit/nr_aid.html)  
人事労務係 TEL: 058-230-6055

### NICUのユニフォームが新しくなりました!



医師はスタイリッシュな紺色です!

イメージカラーであるピンク色はそのまま、伸縮性や速乾性に優れた素材のユニフォームになりました。皮ふのデリケートな赤ちゃんやお母さんのケアなど、様々なシーンに合わせて動きをサポートしてくれます。汗をかいてもサラッとする快適な着心地で大満足です。



制服のカタログ撮影の様子

### アクセスマップ

#### 岐阜大学

医学部附属病院  
大学院医学系研究科  
医学部医学科  
医学部看護学科



自家用車でお越しの方は、外来患者駐車場が約600台ありますのでご利用下さい。(24時間利用可)



### 【駐車整理料金】平成28年7月1日から駐車整理料を改正しました。

区分	駐車時間(入構時間)による料金				備考
	30分まで	60分まで	60分~90分	90分~24時間	
外来患者	無料			100円	加算金額 500円/24時間
・入院当日の患者及びその付添者 ・退院当日に来院したその付添者 ※入院期間中継続駐車している 場合の退院日は含まない。	無料			100円	加算金額 500円/24時間
一般外来者 ※面会・お見舞い 他	無料	200円	加算金額 100円/1時間 (上限500円/日)		加算金額 500円/24時間

● 認証機設置場所 / 平日(8:30~17:00)1階会計窓口 入退院受付 ・その他の時間1階夜間受付  
● 事前精算機設置場所 / ・1階エントランスホール ・1階時間外出入口

### 【病院へのアクセス】

鉄道	JR	東海道本線 「岐阜駅」で下車	
	名古屋鉄道	名鉄本線 「名鉄岐阜駅」で下車	
バス	岐阜大学・病院線	約30分	320円
	直行便清流ライナー	約25分	
	岐南町線	約40分	
タクシー	JR岐阜駅 名鉄岐阜駅	約20分	約3,000円